

A Shorter Course in
Rhythmical Conversation

5 分間 旅の英会話

Sozo Umemiya

Yu Umemiya



NAN'UN-DO

A Shorter Course in
Rhythmical Conversation

Copyright © 2012

by

Sozo Umemiya

Yu Umemiya

All Rights Reserved

No part of this book may be reproduced in any form without written permission
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.

リスニングの力がつく



『5 分間 旅の英会話』
A Shorter Course in
Rhythmical Conversation

— 別売 CD —

収録箇所・・・各 Unit の [Exercise] / [Practice] が収録されています。

お近くの書店へご注文の上、お買い求めください。

南雲堂
☎ 03-3268-2311

本書の 3 大特色

1. 各場面におけるストーリー性

前半に登場するのは、一人で初めてイギリスへ旅する中年女性です。旅先でさまざまな困難に遭遇しながら、どうにか自分なりの英語を駆使していきます。後半ではその若い息子が登場して、母親のお世話をします。親と子がそれぞれ似たような状況におかれながら、それぞれ別様に反応します。世代の異なる二人の英語のちがいに注目しましょう。

2. *Exercise* の 3 拍子リズム

英語を 3 拍子のリズムにのせて一気に表現する感覚を身につけましょう。各例文はきわめて簡潔に、そしてリズムカルに展開します。従来の英会話教本などでは、まず相手の問いかけがあり、それに応答するという形態が多いのですが、本書はその逆です。自分の側から積極的に発信します。それを受けて相手が一言反応するというパターンを採用しています。この流れを学習することで、前向きの生き生きとした会話のコツのみ込めるようになるでしょう。

3. リスニングを重んずる対話形式

【*Exercise*】からさらに発展して、いくつかのヴァリエーションを【*Practice*】の Q&A のなかで学ぶことになります。ここでもリスニングと発音に注意しながら、より野心的で、味のある表現の修得をめざしましょう。

本書の使い方

1. 【*Exercise*】の各例文では、アンダーラインを引いた一語が空白になっています。この一語を確定してください。
2. 【*Exercise*】の各例文に続くべき正しい一文を選び、□にチェックを入れてください。
3. 【道草】は各章に関係する短いコラムになっています。イギリスの文化事情や言葉について、知識を深めていきましょう。
4. 【*Practice*】では Q（質問、呼びかけ）→ A（応答）の対話形式が設けられています。（ ）内に正しい一語を上語群から選んで入れてください。
5. 【*Vocabulary*】は各章における語彙のおさらいとして、英語と日本語を正しく結び付けてください。
6. 視覚的イメージを喚起するために、各章の内容に関わる写真が載せてあります。あわせてご覧ください。

*本書の英語全般について、Postdoctoral Researcher in English at the University of Leeds（英国）の Dr. Will Sharpe から貴重な助言と指摘をいただきました。衷心より感謝申し上げます。

梅宮創造
梅宮 悠

Contents

(目次)

本書の3大特色と使い方		3
1. London, ho!	～初めての街ロンドンへ～	6
2. Round the City	～ロンドン散策～	8
3. What a Trip!	～地方への旅～	10
4. Trouble after Trouble	～宿にて大奮闘～	12
5. Busy Day	～雑用さまざま～	14
6. Our Best Cuisine	～夕食の愉しみ～	16
7. Night Out	～夜あそび～	18
8. Visiting the Chemist	～ついに体調不良～	20
9. Many Happy Returns	～ひとり、誕生日には…～	22
10. What shall I do?	～予定変更やむなし～	24
11. Enter a Youth	～若者、到着～	26
12. Close to the Destination	～母の病院へ～	28
13. Leaving Hospital	～めでたく退院～	30
14. With My Old Mum	～母をつれて～	32
15. Going Away	～さて、ロンドン脱出～	34
16. Back to the Past	～懐かしの町へ～	36
17. My Good Mates	～旧友たちと共に～	38
18. Time flies like an arrow.	～楽しみは尽きず～	40
19. Last But One	～別れも間近～	42
20. Adieu, Adieu, Remember Me!	～帰りなん、いざ～	44

Unit 1 London, ho!

～初めての街ロンドンへ～



Exercise (A) Listen and fill in the blanks.
(B) Choose the correct response.



1 12時間の空の旅、というと聞こえはいいけど・・・。入国審査って、ドキドキものね。まあ、こわい、メガネの奥から、あんなに睨みつけている。

I'm on a _____,
just to enjoy for some time,
staying at the Hilton Park Lane.

- How long will you be in England?
- Have you ever been to England before?



2 さあ、次はスーツケースを受取らなきゃ。それから税関を通過するのよね。荷物検査では、何を調べられるのかしら？

Nothing to _____.
I packed it myself.
Do you want me to open it?

- Thank you for your cooperation.
- Thank you for your patience.



3 もしもし、ここはパディントン (Paddington)？ え、発音がおかしいって！ 今からメアリールボーン (Marylebone) へ行きたいの。あら、また発音がおかしい？ うまく読めないわ。

Never mind.
I'll _____ a taxi
and show the address to the driver.

- Oh, you'll get in trouble.
- OK. Good luck, then.

道 草

入国審査で尋ねられる3大ポイントは、目的・期間・滞在先です。これらをはっきりと答えましょう。答を裏付けるために、帰路の航空券や、ホテルの予約書、その他を提示できるように準備しておきます。Hilton Park Lane はロンドン中央のパーク・レーンにあるヒルトン系列のホテルです。

税関での荷物検査は、あやしい挙動を見せないかぎり行われません。係官がとくに気にするのは酒、煙草類の超過持込みです。ルール違反さえしなければ、何も恐れることはありません。

Paddington(パディントン)はヒースロー空港と直結してロンドン市内に通じる駅、Marylebone(マリルボーン)はイギリス中央部へ向かう鉄道の主要駅です。他にもGreenwich(グリニッジ)、Worcester(ウスター)など、地名の発音とスペリングの食い違いは多々あるので、くり返し学んで身につけましょう。

Practice Choose the right word for each blank.  5

a. for b. an c. given d. far e. at f. tall

- 1 (Q) Do you have any plans () this summer holiday?
(A) No, nothing particular.
- 2 (Q) Which hotel are you staying ()?
(A) I have to look for a place to stay, to be honest.
- 3 (Q) Do you remember the directions I've just () you?
(A) Not exactly, I'm afraid.

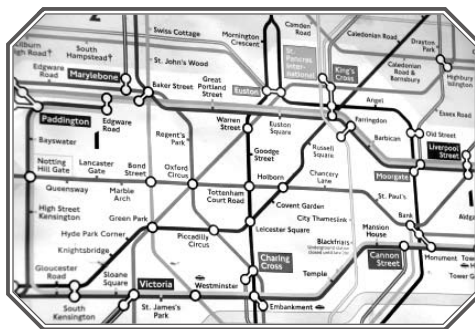
Vocabulary Match each word or phrase with its Japanese equivalent.

- | | | | |
|---|------------------|---|--------|
| 1 | passport control | • | 荷物の受取口 |
| 2 | customs | • | 入国審査 |
| 3 | baggage claim | • | 税関 |

Unit 2 Round the City

～ロンドン散策～

Exercise (A) Listen and fill in the blanks.
(B) Choose the correct response.



1 さあ、出かけましょう。ロンドンの地下鉄とバス共用のオイスター・カード (Oyster card) は、お得みたいね。一日の限度額をこえれば、あとは乗り放題になるんだって。どこで買うのかしら？

I need an Oyster card.

Do I _____ to go to the station,
or can I buy one from somewhere else?

- You can get one at a newsagent's.
- You should take a cab to get one.



2 ふーん、街の空気の匂いがかにもロンドンね。それはそうと、ここはロンドンのどこかしら？わたし、今、どこにいるわけ？

Excuse me.

I'm not _____ where I am.

Could you show me on the map?

- You're off the course, dear.
- Of course, dear.



3 このところ、オイスター・カードにもだいぶお世話になっちゃった。残額が少なくなったから、チャージしておかなきゃ。どこへ行けばいいのかしら？

I have an Oyster card.

I need to _____ it up.

Where can I do that?

- There's a machine inside the railway station.
- Use the machine and follow the instructions.

道 草

newsagent's は街の至る所にあります。そこでは新聞、雑誌ばかりでなく、筆記用具、飲み物、スナック菓子、煙草やアイスクリームまでも売られています。

自分が相手に何を望むか、何を求めるか、それをしっかりと伝えなければならない場面は意外に多いものです。そんなときに役立つ一語が "want" です。この語の使い方に慣れておきましょう。

足りないところに何かを「注ぎたす」のが "top up" です。ここでの場合は、正式には "top up the credit on my Oyster card" といいます。オイスター・カードのチャージは鉄道（地下鉄）駅の窓口、または機械で行うことができます。新聞雑誌店でも扱っている所があります。

Practice Choose the right word for each blank. 

a. no b. on c. to d. been e. too f. be

- 1 (Q) How are you going () travel around London?
(A) I think I'll take the tube.
- 2 (Q) Where in London have you visited so far?
(A) I've () to St. Paul's.
- 3 (Q) Do you know about the Oyster card? It's very useful.
(A) I have () idea. What is it?

Vocabulary Match each word with its Japanese equivalent.

- | | | |
|----------------|---|--------|
| 1 newsagent's | • | 個人タクシー |
| 2 cab | • | 指示 |
| 3 instructions | • | 新聞雑誌店 |